

広島大学病院

Hiroshima University Hospital News

No. 33
2014. 7

ニュース



■ 運航2年目に入ったドクターヘリ

■ ニュースアップ

霞会館が装いを一新

親子のむし歯予防デーを開催

■ 診療棟スポット「水飲み場」

■ 気になる病院の言葉「検査の基準値」

■ インタビュー

似顔絵セラピストの村岡ケンイチさん

■ お知らせ

ハローワークの出張就職相談

8月から売店に電子マネーを導入

■ 催しのご案内

ご自由にお持ち帰りください。

運航2年目に入った ドクターヘリ



谷川 攻一・高度救命救急センター長

谷川 攻一 高度救命救急センター長に聞く

広島県のドクターヘリ(医師と看護師が搭乗する救急医療用ヘリコプター)が運航を始めて2年目に入りました。県の委託を受けて広島大学病院が実施しています。昨年5月に就航してから6月末までの出動件数は累計502件、診療を受けた人の総数は455人に上ります。成果と課題を谷川 攻一・高度救命救急センター長に聞きました。

一運航開始から1年たって、どのように評価されますか。

全国で41機目と遅れての導入でしたが、他県に引けを取らない非常にスムーズなスタートを切れたと思っています。救急車と合流して患者を引き継ぐランデブーポイント(離着陸場所)が近くにない時でも、直近の空き地などに降ろしてもらって現場に直行した事例もありました。

一ドクターヘリの成果は。

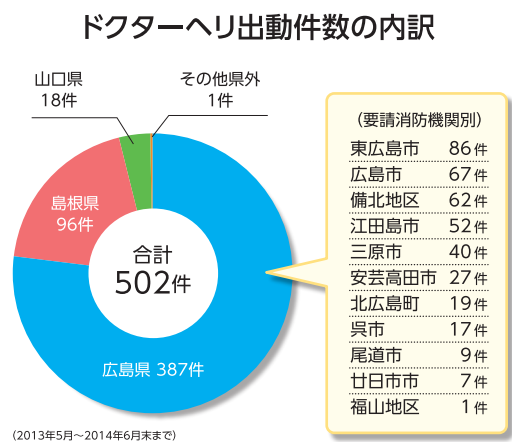
転落事故、交通事故をはじめとする外傷や心臓大血管の病気で直行したケースは数多くあります。その場で医療処置と判断ができることに加え、受け入れ医療機関との連携もスムーズです。

一どんな課題が見えてきましたか。

多数の傷病者が出た場合のドクターヘリと消防機関との連携です。実際に自動車の事故で複数の方が死傷された事案が中山間地域や島しょ部で発生しました。必ずしも連携が十分でなかった面があり、そうした場合にも消防・防災ヘリで病院から医療チームを投入するなど迅速な対応ができるように改善したところ です。

一当初は331カ所だったランデブーポイントは540カ所まで増えましたが。

江田島市のように意義を理解して積極的に増やしていただいた市町もあります。一方で、住民の方の理解が得られず直近の中核医療機関近くへの設置が進んでいない地域もあります。騒音などを懸念されているのかもしれませんが、もしもの時のセーフティーネットとして地域の皆さんの利益にもなります。ぜひご理解いただければと思います。



安芸太田町で行われた広島市消防との合同訓練 (4月23日)



運航管理事務所隣の広島市消防航空隊があり、連携もよりスムーズに



各地消防機関からの出動要請電話を受ける運航管理室

ニュースアップ

霞会館が装いを一新しました

霞キャンパスの一角にある霞会館が改修・増築工事を終え、5月7日にリニューアルオープンしました。患者さんやお見舞いの方のご利用も大歓迎です。

延べ床面積は工事前の1.5倍の1850㎡。1階部分には、中央通路を挟んで東側に緑風会のコンビニMIDORI、西側に生協の売店「ヴィオラショップ」を配置。2階部分は約300席を備えた生協食堂「ヴィオラダイニング」です。

コンビニMIDORIは食の安全・安心と地産地消にこだわった焼きたてのパンや手作りの弁当、おにぎりなども販売。イトイン・スペースや銀行ATMもあります。

ヴィオラショップは約9000冊の書籍や文具をそろえ、ヴィオラダイニングには量り売りのサラダ・総菜バーがお目見えしました。

コンビニMIDORIは年中無休で、毎日7時から20時まで営業。ヴィオラショップの営業時間は平日8時30分～18時30分、第1・3土曜10時～13時30分。ヴィオラダイニングは平日8時～20時（いずれも休暇中は営業時間が変わります）。



焼きたてのパンが並ぶコンビニMIDORI



明るく広くなった生協食堂「ヴィオラダイニング」



親子連れでにぎわう受付

親子のむし歯予防デーを開催

「親子のむし歯予防デー」が6月6日、霞キャンパス内の広仁会館で行われ、親子連れや院内の保育園児ら180人余りがむし歯予防について楽しく学びました。

このイベントは歯と口の健康週間に合わせて、病院小児歯科が毎年開いています。35回目の今年は「きれいな歯かがやく未来へつなげよう」をテーマに、さまざまな催しを行いました。

香西克之教授が「おやつをだらだらと不規則に食べているとむし歯になりやすい」とおやつの上手な食べ方について話し、学生による着ぐるみ人形劇もありました。

子どもたちが参加できるコーナーでは、普段見ることができない自分の口の中をCCDカメラでのぞいて観察。このほか小児歯科医による健診や歯科衛生士による仕上げみがきの個別指導が行われました。



お口の中をCCDカメラで探検

診療棟立ち寄りスポット③

2013年9月に開院した診療棟。どなたでも気軽に利用できるスポットをご紹介します。

水飲み場

診療棟1階の中央採血待合の自動販売機横と、2階の201受付近くの2カ所に、冷たい水でのどを潤せる冷水機（無料）を設置しております。備え付けの紙コップもあります。暑さ対策の水分補給や服薬の時などにお使いください。





気になる

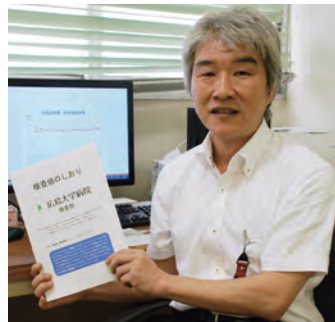
病院の言葉⑧

「検査の基準値」

大学病院ではさまざまな検査が行われます。基準と比べて数値はどうか、気をもむこともしばしばです。身近な血液検査の場合を例に、基準値について検査部長の横崎典哉准教授に聞きました。

■ 受けた血液検査の結果はすぐ分かりますか。

広島大学病院の外来では1日400～500人の採血を行っています。特殊なものを除いて血液検査の結果は、1時間以内に主治医のところに戻ります。患者さんにも当日のうちに主治医が検査結果を画面でお渡しすることになっています。基準値もそこに併記されています。



横崎典哉・検査部長

■ そもそも基準値とは。

それぞれの検査で目安となる値のことです。一般的には、健康と思われるたくさんの人の測定値をもとに、その平均値をはさんで95%の人が含まれる範囲で上限と下限を設定しています。

■ 基準値の範囲内であれば正常なのでしょうか。

かつては「正常値」という呼び方をしていたので誤解されるケースも多いのですが、健康な人でも検査値が基準の範囲から外れる人もあれば、病気があっても数値は範囲内ということもあります。基準値は正常か異常かを区別する値ではありません。



自動分析装置が並ぶ臨床検査センター

■ 一方、別の決め方をしている基準値もあるそうですね。

その通りです。コレステロールや血糖、尿酸のように、特定の病態に関して診断や予防、治療を行う際の判断基準としている基準もあります。疫学研究などを基に専門の学会で決められたもので、この場合は「要指導値」ということができます。

■ 医療機関によって検査値や基準値が違うことはありませんか。

広島大学病院と県立広島病院、広島市民病院、広島赤十字・原爆病院の4病院は数年前から基本的な35項目で共通の基準値を用いています。広島県医師会も昨年末、同じ基準値を用いるよう各医療機関に協力要請し、県全体で概ね共有されることになりました。毎年の精度管理調査でどこで検査しても同じ結果が出ることが確かめられています。

■ この春、人間ドック学会が大規模調査に基づいて健康診断の新しい基準値(範囲)を提案したと報道されました。

この調査は、全国の人間ドック受診者約150万人から、他の一般検査に異常がなく、飲酒はビール1本以下、喫煙しない—など「スーパー健康人」約1万～1万5千人を選んで算出した値です。医師が治療すべきと考える値とずれる場合があります。ですから提案された基準の範囲内だからといって、自己判断で治療を中止してよいわけではありません。

■ 検査値とどう付き合えばいいでしょう。

1回の数値に一喜一憂するのではなく、何回か検査を受けてみて普段の大まかな検査値の範囲を知っておくことが大事です。それに比べてずいぶんかけ離れた値が出ていないかどうか、という目で検査値を見ていただければと思います。

診療棟1階の中央採血室受付で「検査値のしおり」を差し上げています。

ゲスト・インタビュー



「病院に笑顔を」

似顔絵セラピストの **村岡 ケンイチ** さん

.....

全国の病院や介護施設を訪れて「似顔絵セラピー」を実践しているイラストレーターの村岡ケンイチさん。4月15日、3年ぶりに広島大学病院に来院し、診療棟イベントホールで患者さんたちの似顔絵を描きました。似顔絵が持つ癒やしの力について、ケンイチさんにお話をうかがいました。

—もともと似顔絵は得意だったのですか。

子どものころから大好きでした。大学2年の時、オープンキャンパスの出し物で似顔絵を描き、向き合って描く喜びを体感しました。ライブで描く、モデルになった人も喜ぶ、笑いの輪が広がる…、そんな魅力にすごく衝撃を受けたのを覚えています。



似顔絵セラピーの作品

—病院で取り組むようになったきっかけは。

「病院の中で笑いが重視されている」と知人に教えられ、私の似顔絵も可能性があるのじゃないかと思ったんです。知人の紹介で2006年12月、県立広島病院の緩和ケア病棟で初めてがん患者さんの似顔絵を描きました。笑いがタブーだった病棟に笑顔が生まれました。似顔絵セラピーと名付けたのもその時です。

—患者さんの似顔絵を描くのは難しくありませんか。

ぐっと似せて描くという本来の似顔絵とは相反するかもしれないけれど、お元気だったころの想像をプラスした絵を描くように心がけています。最初、ベッドで連れてこられたときなど、頭が真っ白になってなかなかうまく描けませんでした。患者さんに喜んでいただけることが励みになっています。

—具体的にはどんなふうに。

おひとり30～40分くらいで描くのですが、まず最初の15分はお仕事や趣味、今後やってみたいことなどをお聞きます。好きなことをお話しされるときの笑顔をとらえるイメージで。顔だけでなく背景も描きます。たとえばゴルフがお好きだったら、ハワイでゴルフをやっているところとか。表情は明るく、動きのある生命力あふれた絵にします。あと、水彩絵の具や顔彩で色を着けていきます。

—ご自身にとって似顔絵セラピーとは。

緊張感はあるけれど、楽しい絵を描くことに集中しています。自分の知らない仕事とか歴史とかうかがえるので、貴重な体験をさせていただいています。まだまだ未熟なので皆さんに喜んでいただけるような似顔絵を描き続けたいと願っています。

【むらおか・けんいち】 1982年廿日市市生まれ。名古屋芸術大学デザイン科を卒業し3年間、東京の似顔絵プロダクションのもとで、ショッピングモールやテレビ局の依頼に応じ、タレントや政治家の似顔絵を描く。2006年、似顔絵セラピーを発表。似顔絵世界大会の白黒部門で優勝経験もある。

病院からのお知らせ

がんなどで長期療養しながら働きたい方への出張就職相談が始まりました

ハローワーク広島東と連携して毎月第2木曜日にがん相談支援センターで出張就職相談を行っています。ハローワークの就職支援ナビゲーターが病院に出向き、マンツーマンで相談に応じます。病状や通院状況に配慮した求人の紹介のほか、応募書類の書き方や面接の受け方についてもアドバイスを受けられます。当院以外の病院にかかっている方もOKです。

8月の相談日は14日、9月は11日です。いずれも10時から15時まで。

お問い合わせ・相談予約は、がん相談支援センター ☎082-257-1525へ。



8月から電子マネーが病院売店で使えます

ご要望が多かった電子マネーを8月1日から、診療棟1階と入院棟2階の売店に導入します。nanaco(ナナコ)、楽天Edy(エディ)、WAON(ワオン)、ICOKA(イコカ)など12種類の電子マネーが利用可能になります。霞会館コンビニストアMIDORI(みどり)では6月25日から利用できるようになりました。

催しのご案内 (2014年7月~9月)

市民公開講座

第11回日本うつ病学会 市民公開講座「うつ病の起源から未来医療へ」

- 7月19日(土) 15:00~18:00
- 講演1 「脳の変化から探るうつ病の起源」 山本高穂(NHKスペシャル「病の起源」ディレクター)
 - 講演2 「心のスランプとどう向き合うか」 為末 大(一般社団法人アスリートソサエティ代表理事)
 - 講演3 「うつ病の現状と脳科学研究の応用」 山脇成人(広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授)
 - 講演4 「BMIなどの脳科学によるうつ病の治療創成」 川人光男(ATR脳情報通信総合研究所所長)
- 講演者によるパネルディスカッション

場所：広島国際会議場フェニックスホール お問い合わせ：脳科学研究戦略推進プログラム事務局 ☎0564-55-7804

日本肝臓学会 市民公開講座

- 7月26日(土) 14:00~16:00
- 講演Ⅰ 「肝臓がんについて知っていますか?」 高木慎太郎(広島赤十字・原爆病院第二消化器内科部副部長)
 - 講演Ⅱ 「慢性肝疾患の栄養療法」 平松 憲(広島大学病院消化器・代謝内科助教)

場所：広仁会館 質疑応答・個人相談 お問い合わせ：広島大学病院肝疾患相談室 ☎082-257-1541

第6回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 市民公開講座(要申し込み)
「ロコモティブシンドロームの予防と治療-軟骨障害から変形性関節症-」

- 7月27日(日) 14:00~16:30
- 「どうすればいいの?高齢者の膝の痛み」 安達伸生(広島大学病院整形外科准教授)
 - 「大腿骨近位部骨折と変形性股関節症の予防と治療」 安永裕司(広島県立障害者リハビリテーションセンター副所長)
 - 「いつまでも歩けるために~ロコモ対策~」 中村耕三(国立障害者リハビリテーションセンター総長)
 - 「私の野球人生」 高橋 建(元広島東洋カープ選手)

場所：中国新聞ホール お問い合わせ：メディア中国 ☎082-236-2860(事前申し込みが必要です)

がん治療を支える

患者サロン

場所：広仁会館1階 中会議室

抗がん剤の副作用と生活について

7月17日(木) 13:30~14:30 講師：がん化学療法看護認定看護師 清本 美由紀

がん治療と食事について

8月26日(火) 13:30~14:30 講師：管理栄養士 岡 壽子

リンパ浮腫の予防とケア

9月17日(水) 13:30~14:30 講師：作業療法士 金山 亜希

がん患者さんやご家族の交流の会

患者おしゃべり会

場所：入院棟5階 相談室

7月22日(火) 13:30~14:30

8月19日(火) 13:30~14:30

9月24日(水) 13:30~14:30

いずれもお問い合わせは
がん相談支援センター ☎082-257-1525